

中小企業診断士養成課程トピックス

29 期

頼り甲斐のある診断士を目指して（平成 30 年 9 月 28 日更新）

春爛漫の季節に咲いていた花々が、立派な果実を実らせるのには 6 か月ほどの期間を要します。

雲ひとつない晴天の下で、29 期生もそんな 6 か月の時を経て全課程を修了し、終講の日を迎えました。そして、いよいよ正式な手続きを経て、晴れて中小企業診断士としての道を歩み始めます。

もちろん大学校で培ったものが、そのまま中小企業支援の現場で通用するとは誰も思っていないでしょう。自分だけの専門性を極め、最も貢献できる領域を切り開き、頼り甲斐のある診断士として活躍していくことでしょう。

およそ 100 名もの同期の存在は、これから成長していく上で、刺激しあい支えあえる心強い味方となるはずです。

